

## 荻窪駅周辺まちづくり方針(案)の 説明会と意見募集を行います！

杉並区では、荻窪駅周辺のまちの将来像と目標、その実現に向けた取組の方向性を明らかにする「まちづくり方針」の策定に取り組んできました。

昨年 9 月には、方針の中間まとめを行い、オープンハウス開催等により、来街者や駅利用者を含め、多くの地域の皆さまからのご意見もいただき、検討を進めてきたところです。

このたび、「荻窪駅周辺まちづくり方針(案)」を取りまとめましたので、その概要(2~5 ページ)とともに、説明会(オープンハウス形式)の開催と意見募集の実施についてお知らせします。

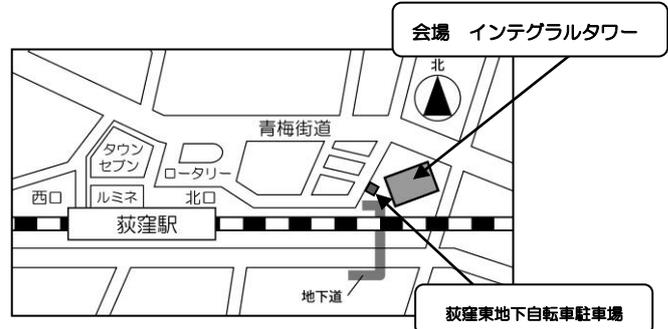
### ■説明会(オープンハウス形式)のご案内

**日時** 3月24日(金) 16:00~19:00  
3月25日(土) 11:00~14:00  
3月27日(月) 14:00~16:00  
~30日(木)

**場所** 杉並区上荻1-2-1 インテグラルタワー2階  
都市再生担当分室(荻窪区民事務所前)

職員がまちづくり方針(案)について、ご説明させていただきます。

なお、上記の時間中であれば、いつでもご来場いただけます。



### ■意見募集のご案内

3月24日(金)~4月7日(金)の期間、「荻窪駅周辺まちづくり方針(案)」に関する意見募集を行います。提出方法は7ページをご覧ください。

※3月25日(土)~4月7日(金)の期間、右記の施設と区役所西棟3階まちづくり推進課の窓口でまちづくり方針(案)をご覧ください。  
(施設ごとに休館日が異なりますのでご注意ください。)

- |              |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| ① 都市再生担当分室   | 上荻1-2-1 インテグラルタワー2階<br>(荻窪区民事務所前) |
| ② 郷土博物館分館東棟  | 天沼3-23-1                          |
| ③ 荻窪地域区民センター | 荻窪2-34-20                         |
| ④ 角川庭園       | 荻窪3-14-22                         |
| ⑤ 大田黒公園      | 荻窪3-33-12                         |
| ⑥ 荻窪体育館      | 荻窪3-47-2                          |
| ⑦ あんさんぶる荻窪   | 荻窪5-15-13                         |
| ⑧ 杉並保健所      | 荻窪5-20-1                          |

※「まちづくり方針(案)」は区公式ホームページでもご覧いただけます。

【トップページ-区政情報-都市整備-駅周辺まちづくり-荻窪駅周辺まちづくり-荻窪駅周辺まちづくり 報告書等(平成24年~)】

# 荻窪駅周辺まちづくり方針(案)【概要】

## ■背景と目的

- 荻窪駅周辺は、区内最大の交通結節点であり、商業・業務、公共サービス、文化・教育などの都市機能が集積する杉並区の中心的な拠点となっています。
- 一方で、駅前広場機能が必ずしも十分でないことや区内唯一のJR地上駅であることによる駅南北の商店街の分断、回遊性の不足など、他のJR3駅と比べて都市の芯としての課題を抱えています。
- こうした現状のもと、杉並区が住宅都市としての価値をさらに高めていくため、その潜在能力を十分に生かした魅力的でにぎわいのあるまちづくりを推進していくことが求められています。

地域発意によるまちの将来像が「荻窪駅周辺地区まちづくり構想」として、平成27年12月、区に提案されました。

荻窪駅周辺のまちの特長・課題を踏まえ、まちの動向や社会経済状況の変化に対応しながら、区民・事業者・行政が一体となって戦略的・計画的にまちづくりを推進していくため、まちの将来像と目標、その実現に向けた取組の方向性を明らかにする「まちづくり方針」を策定することとしました。

## 荻窪駅周辺まちづくりの流れ

### 杉並区基本構想(平成24年)

#### 【戦略的・重点的な取組み】

区内最大の交通結節点である荻窪駅周辺地区については、南北分断の解消と都市機能のさらなる強化を図ることにより、杉並の「顔」としてのまちづくりを積極的に推進します。

### 《ステップ1》地域の発意によってまちの将来像の絵姿を描き、共有

平成24年度	○10年後の駅周辺のまちづくりを考える区民意見交換会 ○これからの荻窪駅周辺を考えるアイデアコンペ ○荻窪まちづくり懇談会
平成25年度	○荻窪まちづくり会議 H25.6 設立 H26.5 杉並区まちづくり条例に基づく「市街地整備型まちづくり協議会」に認定 H27.11 「荻窪駅周辺地区まちづくり構想」取りまとめ

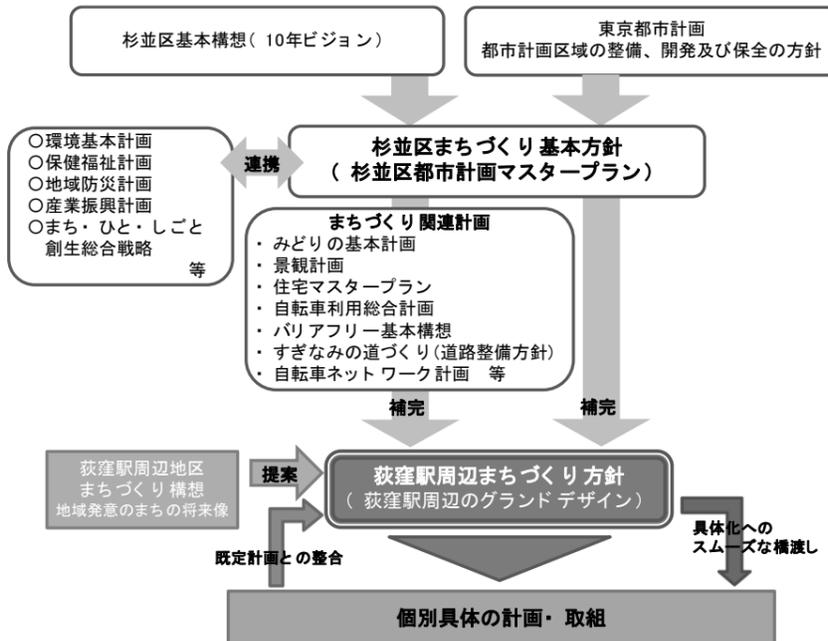
### 《ステップ2》地域からのまちづくり構想の提案を踏まえ、区としてのまちづくり方針を策定

平成27年12月	「荻窪駅周辺地区まちづくり構想」の提案
平成28年3月	「荻窪駅周辺まちづくり検討会」設置
平成29年4月	荻窪駅周辺まちづくり方針の策定・公表

### 《ステップ3》まちづくり方針の具体化に向けた取組

## ■位置づけ

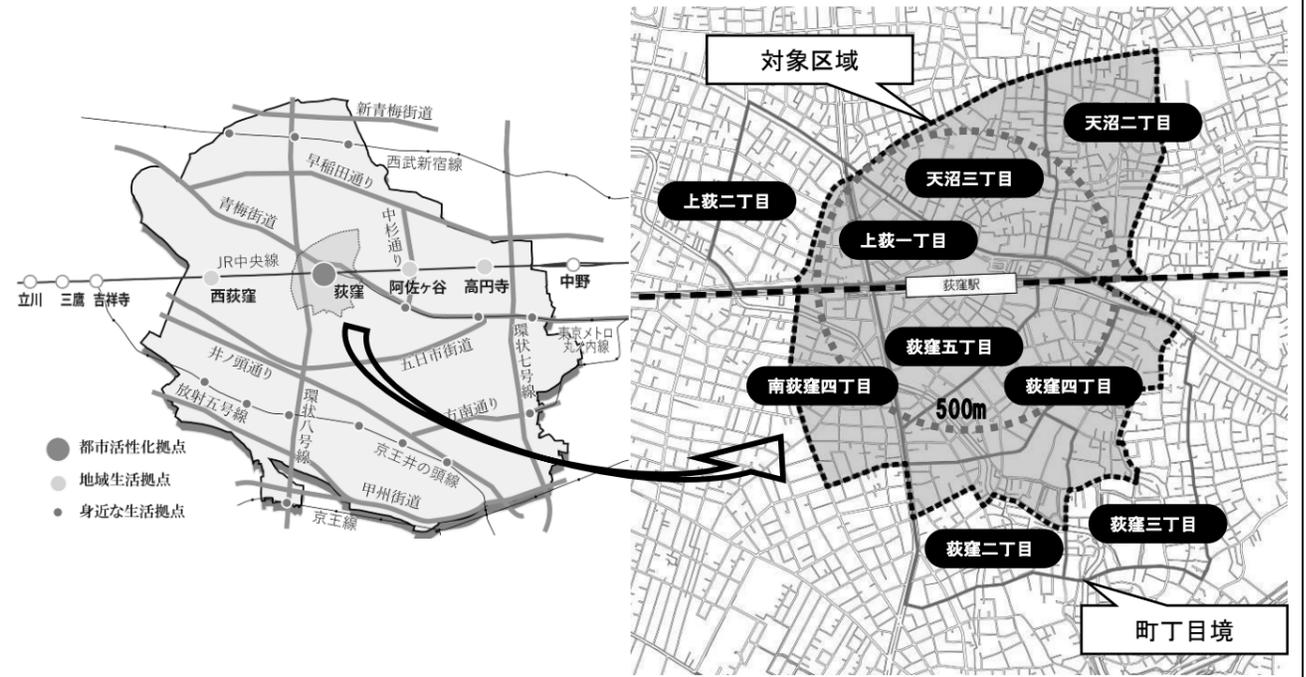
- 既定の上位計画や関連計画等を前提とするとともに、『杉並区まちづくり基本方針(杉並区都市計画マスタープラン)』を補完するものとします。
- まちの将来像と目標、その実現に向けた取組の方向性を明らかにする「荻窪駅周辺のグランドデザイン」として区民・事業者・行政が共有するものとします。
- 『杉並区まちづくり基本方針』にあわせ、概ね20年後の未来を視野に入れたものとします。
- 個別具体のまちづくり計画や取組への橋渡しになるものとします。



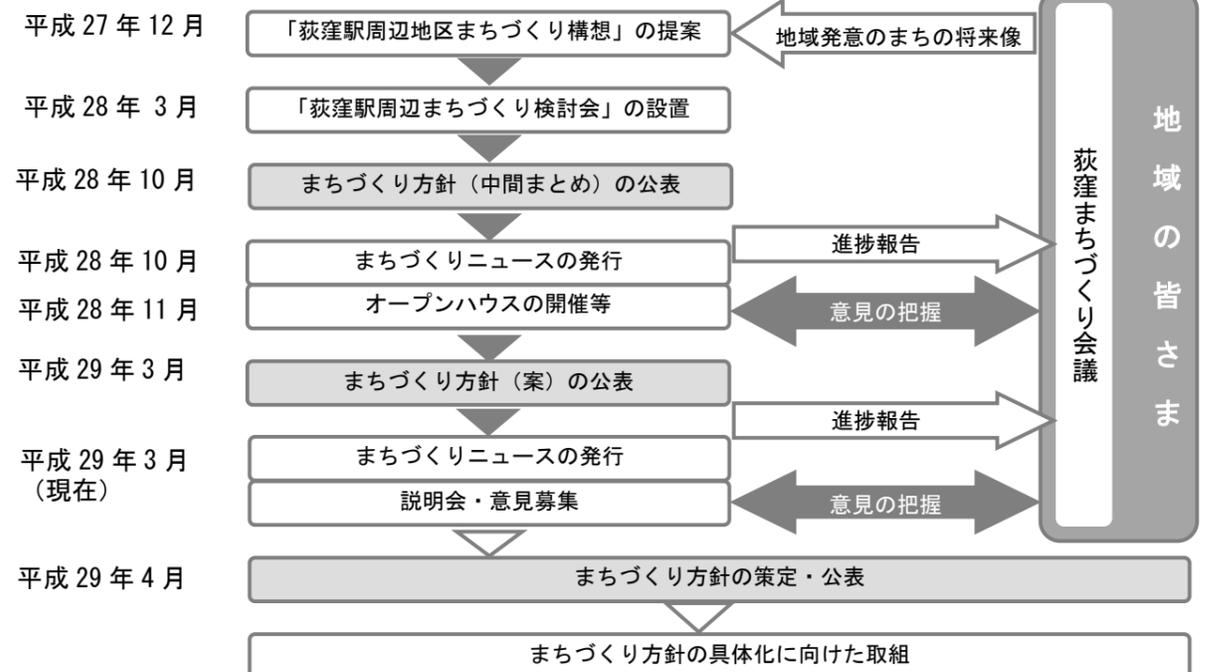
## ■対象区域

荻窪駅を中心とする半径500mの範囲を基本として、町丁目境や地形地物で区切った下図の範囲を対象区域とします。

- 区内最大の交通結節点として、広域的な位置づけを含めて検討しています。
- 駅勢圏等を踏まえ、周辺地域との関係性に十分留意しています。



## ■策定プロセス



# まちの将来像・目標

## 将来像 - 住宅都市杉並の芯として 歴史文化を礎に にぎわいと住環境が調和したまち -

荻窪駅周辺は、区内最大の交通結節点であり、商業・業務、公共サービス、文化・教育などの都市機能が集積した、杉並を住宅都市杉並を代表するまちです。  
 こうした荻窪駅周辺のまちの特長や個性を生かしつつ、課題である駅南北の連絡機能の強化や回遊性の向上、防災性の向上訪れたいまちを目指します。

代表するにぎわいの中心（都市活性化拠点）です。また、歴史的・文化的資源が数多く点在し、みどり豊かな住環境が広がる、などに、ハード・ソフトの両面から取り組むことにより、その魅力を更に高め、にぎわいと住環境が調和した、住み続けたい、



目標	内容	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
<b>目標Ⅰ 人にやさしい、歩いて楽しめるまち</b> 駅南北の連絡機能の強化、回遊性の向上、歩行者等や自転車利用者の安全性・快適性の向上などに取り組み、ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、人にやさしく、歩いて楽しめるまちを目指します。		南北連絡動線の充実	駅前広場機能の充実	歩行者等や自転車利用者の安全性・快適性の向上	地域連携の促進			
<b>目標Ⅱ 災害に強く、安全で安心して暮らせるまち</b> 首都直下地震に備え、倒れにくく燃えにくいまちづくり、狭あい道路等の整備、防災機能の充実などに取り組み、安全で安心して暮らせるまちを目指します。		拠点駅周辺としての防災機能の充実	木造建築物の密集度の高い住宅地の防災性向上	主要生活道路等の整備	狭あい道路拡幅整備の推進	幹線道路沿道等における耐震化・不燃化の推進	水害対策の推進	地域防災力・防犯力の強化
<b>目標Ⅲ にぎわいと良好な住環境が調和した、生活利便性の高いまち</b> 駅周辺の都市機能の充実、商店街等の歩行環境や買い物環境の向上などに取り組み、エリアごとの特性に応じて、にぎわいと良好な住環境が調和した、生活利便性の高いまちを目指します。		多様な都市機能の充実	共同建替えや協調的な土地利用の誘導	商店街等の歩行環境や買い物環境の向上	荷捌き環境の改善	みどり豊かで良好な住環境の保全・育成	緑化推進とオープンスペースの充実	地域交流の促進
<b>目標Ⅳ 歴史文化の薫り漂う、住んでよし、訪れてよしのまち</b> 豊かなみどりや歴史的・文化的資源を生かし、良好な景観づくりや観光まちづくりなどに取り組み、住んでよし、訪れてよしのまちを目指します。		良好な景観づくりの推進	歴史的・文化的資源を生かした観光まちづくりの推進	地域の魅力発信				

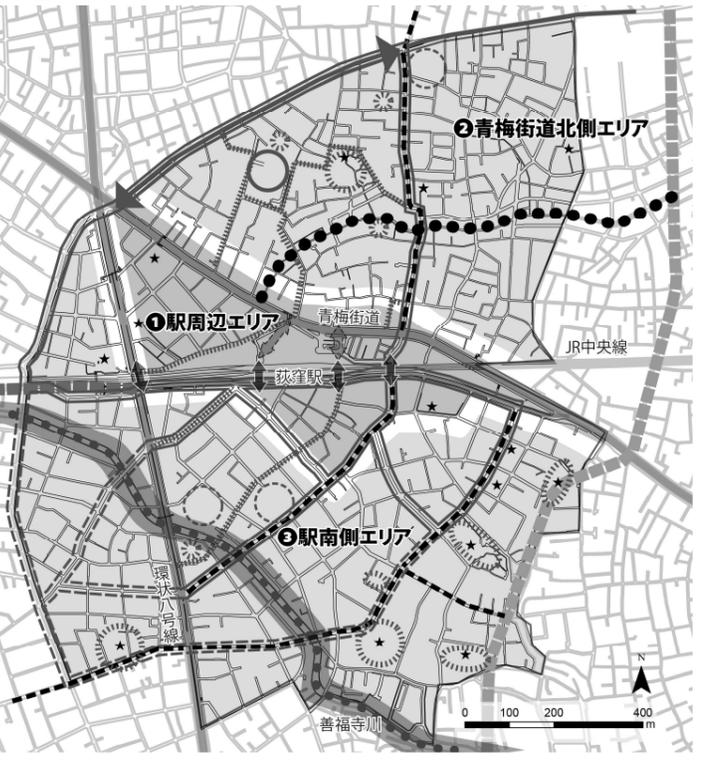
## テーマ別の取組の方向性



▲駅東口改札前の通路 ▲駅西口改札前の通路 ▲北口駅前広場  
 ▲旧若杉小周辺の拡幅整備事例 ▲地区防災公園（天沼井天地公園） ▲防災訓練の様子  
 ▲カラー舗装された商店街 ▲道路上での荷捌き駐車事例 ▲屋上緑化の事例  
 ▲大田黒公園周辺の景観 ▲荻外荘（荻外荘（近衛文麿旧宅）国の史跡（平成28年3月指定）） ▲杉並公会堂

主な取組主体 ○：区民及び事業者 □：行政（区等）

## エリア別の取組の方向性

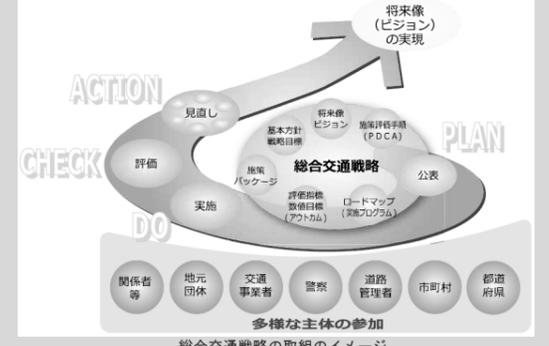


<b>【① 駅周辺エリア】</b> ●多様な都市機能の高度な集積により、住宅都市杉並の芯にふさわしいにぎわいの創出と魅力の向上を図ります。《目標Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ》 ●ハード・ソフト両面からの南北連絡動線や駅前広場機能の充実により、回遊性や災害時を含む滞留機能の向上を図ります。《目標Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ》	1. 共同建替えや協調的な土地利用の誘導 ＜目標Ⅰ-①・②、目標Ⅱ-①、目標Ⅲ-①・②＞ 2. 南北連絡動線の充実 ＜目標Ⅰ-①、目標Ⅲ-②＞ 3. 駅前広場機能の充実 ＜目標Ⅰ-②、目標Ⅲ-②＞ 4. 歩行者等や自転車利用者の安全性・快適性の向上 ＜目標Ⅰ-③、目標Ⅲ-③＞ 5. 荷捌き環境の改善 ＜目標Ⅰ-③、目標Ⅲ-③・④＞ 6. 地域の魅力発信 ＜目標Ⅳ-②・③＞
<b>【② 青梅街道北側エリア】</b> ●木造建築物の密集度の高い住宅地の防災性の向上を図るとともに、住環境とにぎわいや健康・福祉の拠点が共存し、多世代が健康で安心して暮らせるまちづくりを進めます。《目標Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ》	1. 主要生活道路等の整備 ＜目標Ⅱ-③＞ 2. 狭あい道路拡幅整備の推進 ＜目標Ⅱ-④＞ 3. 木造建築物の密集度の高い住宅地の防災性向上 ＜目標Ⅱ-②＞ 4. 地域防災力の強化 ＜目標Ⅱ-⑦＞ 5. 歩行者等や自転車利用者の安全性・快適性の向上 ＜目標Ⅰ-③、目標Ⅲ-③＞
<b>【③ 駅南側エリア】</b> ●みどり豊かで良好な住環境や景観を保全・育成しつつ、駅から住宅地へと続く身近な商店街の維持・創出を図ります。《目標Ⅰ・Ⅲ》 ●歴史的・文化的資源の集積を生かし、区民や来街者が歩いて楽しめることができるよう、住宅都市としての観光まちづくりを進めます。《目標Ⅰ・Ⅳ》	1. みどり豊かで良好な住環境の保全・育成 ＜目標Ⅲ-⑤＞ 2. 良好な景観づくりの推進 ＜目標Ⅳ-①＞ 3. 歩行者等や自転車利用者の安全性・快適性の向上 ＜目標Ⅰ-③、目標Ⅲ-③＞ 4. 歴史的・文化的資源を生かした観光まちづくりの推進 ＜目標Ⅳ-②＞

<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画道路</li> <li>都市計画道路（未整備）</li> <li>主要生活道路（優先整備路線・安全対策路線）</li> <li>主要生活道路（優先整備路線）</li> <li>主要生活道路</li> <li>上記以外の主な整備路線</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車ネットワーク路線※1（優先整備路線）</li> <li>自転車ネットワーク路線</li> <li>みどりと水のpromenad軸※2</li> <li>水とみどりの景観形成重点地区※3</li> <li>南北連絡動線</li> <li>公園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設</li> <li>病院</li> <li>歴史的・文化的資源</li> </ul>	<p>※1「自転車ネットワーク路線」： 「杉並区自転車ネットワーク計画」に基づく、路面標示などにより安全な自転車通行空間を連続的に整備する路線</p> <p>※2「みどりと水のpromenad軸」： みどりの拠点や駅などの拠点を結ぶ遊歩道</p> <p>※3「水とみどりの景観形成重点地区」： 「杉並区景観計画」に基づく、水とみどりを一体的に連続させ、季節感と潤い及び地域の歴史が感じられる景観形成を図る地区</p>
---	---	---	--

## まちづくり方針の実現に向けて

1. 区民・事業者・行政の協働によるまちづくりの推進
2. ハード・ソフトの取組の連携によるまちづくりの推進
3. 戦略的・計画的なまちづくりの推進  
 ●緊急性や実現可能性、費用対効果等を踏まえつつ、短期【概ね5年】、中長期【概ね5～20年】的な視点をもって、戦略的・計画的にまちづくりを推進します。  
 ●取組の進捗状況や効果を検証しながら、概ね5年を目途にまちづくり方針の見直しを行い、まちの動向や社会経済状況の変化に的確に対応したまちづくりを推進します。  
 ●具体化に向けた取組の1つとして、荻窪駅周辺における総合的な交通のあり方と必要となるハード・ソフトの取組などについて、交通事業者等と連携して検討を進め、「(仮称)荻窪駅周辺総合交通戦略」を策定・推進します。



総合交通戦略の取組のイメージ  
 (国土交通省『都市・地域総合交通戦略のすすめ～総合交通戦略策定の手引き～』より)

# まちづくり方針(中間まとめ)に関するアンケート結果

- 平成 28 年 10 月に、荻窪まちづくり会議の方々に対してまちづくり方針(中間まとめ)をご説明し、ご意見を伺いました。
- 平成 28 年 11 月、まちづくり方針(中間まとめ)について地域の方々にご説明し、ご意見を伺うオープンハウスを、荻窪駅周辺の3か所(郷土博物館分館、荻窪駅北口駅前広場、荻窪地域区民センター)で延べ5日間開催しました。
- アンケートについて、計 213 名の方にご回答いただきました。ご協力いただきありがとうございました。

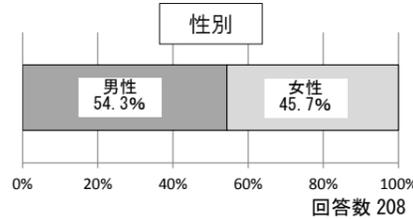


▲オープンハウスの様子

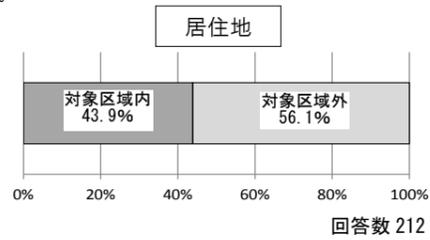
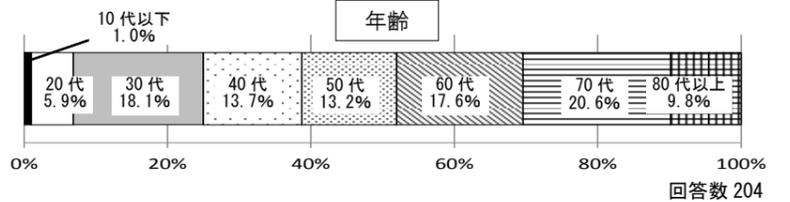
## アンケート結果の概要

### ■アンケートの回答者

- 男女比は男性が約 55%、女性が約 45%で、年齢層も比較的偏りなくご回答いただきました。

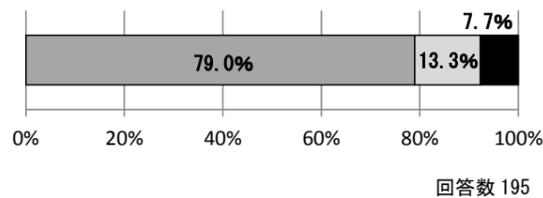


- 対象区域内にお住まいの方だけでなく、荻窪駅を利用する多くの方々にもご回答いただきました。



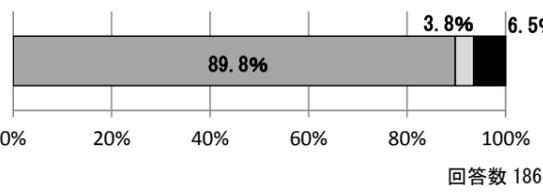
### ■まちの将来像・目標

将来像・目標については、約 80%の方に概ねよいとのご回答をいただきました。



### ■エリア分け

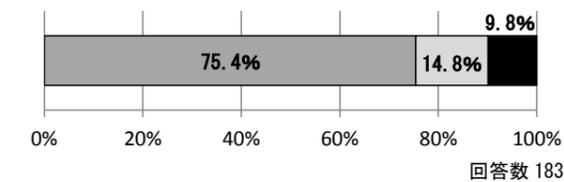
エリア分けについては、約 90%の方に概ねよいとのご回答をいただきました。



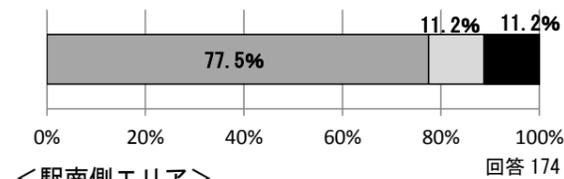
### ■エリア別の取組の方向性

エリア別の取組の方向性については、それぞれ 75~80%の方に概ねよいとのご回答をいただきました。

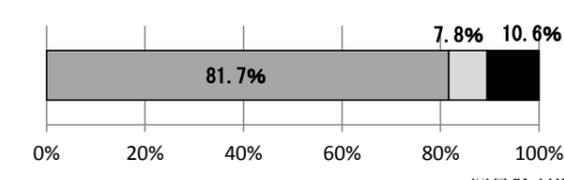
#### < 駅周辺エリア >



#### < 青梅街道北側エリア >



#### < 駅南側エリア >



# 意見用紙

## 件名：荻窪駅周辺まちづくり方針(案)について

### ■お住まい

〔対象区域内：杉並区( ) ( ) 丁目〕

〔対象区域外：杉並区内 ・ 杉並区外〕

※対象区域：3ページのまちづくり方針の対象区域

### ■勤務先・通学先

(対象区域内で勤務・営業・通学されている方のみ)

〔杉並区( ) ( ) 丁目〕

### 任意記載欄

#### ■お名前

〔 〕

#### ■ご住所

〔 〕

※お名前・ご住所は公表いたしません。

きんぎょ線

### < 意見の提出方法 >

様式は自由となっています。本用紙をご使用いただくか、参考にいただき、下記の宛先までご意見をお寄せ下さい。

#### 【意見募集期間】

平成 29 年 3 月 24 日 (金) ~ 4 月 7 日 (金) 必着

#### 【宛先】

郵 送：〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1

杉並区都市整備部まちづくり推進課荻窪まちづくり担当 宛まで郵送してください。

FAX：03-3312-2907 までFAXしてください。

メール：matidukuri-k@city.suginami.lg.jp までメールしてください。

窓 口：・杉並区役所まちづくり推進課(西棟3F)

・荻窪区民事務所

の窓口にご提出してください。



# 荻窪駅南口のトランスボックスにラッピングを実施します！

荻窪駅周辺には、国の史跡に指定された「荻外荘（近衛文麿旧宅）」をはじめ、「大田黒公園」や「角川庭園」など、歴史的・文化的資源が数多く点在していますが、地域の皆さまや来街者の方に十分知られておらず、来街者にとっては場所がわかりにくいなどの課題を抱えています。

そこで、こうした資源を荻窪駅南口のトランスボックスにラッピングし、広くPRします。ぜひご覧ください。



▲荻外荘

## ラッピングデザイン

区では今回、ラッピングのデザインや資源などについて、昨年末に行ったアンケートの結果を踏まえ、右記のとおり決定させていただきました。

アンケートでは、地域の皆さまをはじめ、722名もの多くの方からご回答をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。



## ラッピングする歴史的・文化的資源

- ① おおたぐろこうえん 大田黒公園
- ② てきがいそう 荻外荘
- ③ かどかわていえん 角川庭園
- ④ せいこう 西郊ロッチング
- ⑤ きょうどはくぶつかんぶんかん あまめまべんでんいけこうえん 郷土博物館分館、天沼弁天池公園
- ⑥ よさのこうえん 与謝野公園
- ⑦ おぎくぼはくさんじんじや 荻窪白山神社
- ⑧ あまめまはちまんじんじや 天沼八幡神社

※上記資源のほか、案内図をラッピングします。(Mマーク)



ラッピングを実施するトランスボックスの位置

## ●トランスボックスラッピングとは??

トランスボックスは、無電柱化に伴い設置が必要となる配電用地上機器です。道路上に設置されていることやその形状などから落書きの被害に遭うことも多くあります。

他の自治体でトランスボックスにラッピングを実施したところ、落書きが減ったということなどから、杉並区においても平成28年3月に「落書き防止」、「まちの美観向上」、「にぎわいの創出」などを目的に高円寺駅周辺のトランスボックスにアートデザインを施し、多くの方々から好評を博しています。



▲高円寺駅周辺での事例

### 問い合わせ先

〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1

杉並区 都市整備部 まちづくり推進課 荻窪まちづくり担当

TEL : 03-3312-2111 (内線 3382)

FAX : 03-3312-2907